

ARTBAY TOKYO presents

NONSENSE

明和電機

FACTORY

ナンセンスファクトリー

おもしろマシンの
工場見学



明和電機

最終入場18時30分まで

2020年 9月19日[土] → 9月27日[日] || 11:00 → 19:00

会場 ARTBAY HOUSE

東京都江東区青海1丁目3番

入場無料

混雑時には、入場制限を
させて頂く場合がございます

主催 アートプロジェクト実行委員会

第23回文化庁メディア芸術祭協賛事業



第23回
文化庁
メディア芸術祭



ARTBAY
TOKYO



土佐信道プロデュースによる芸術ユニット。様々なナンセンスマシンを開発しライブや展覧会など、国内外で広く発表している。音符の形の電子楽器「オタマトーン」などの商品開発も行う。2018年にデビュー25周年を迎えた。2019年3月には秋葉原「東京ラジオパート」にて明和電機初の公式ショップ「明和電機秋葉原店」をオープンさせた。

明和電機代表取締役社長

土佐信道

是非みなさま、ご来場ください。

「明和電機」の発想する、作る、見せる、売るといふ全プロセスをリアルタイムで見せることで、来場者のあたまのなかに「これはいったいなんなんだ？」という「不可解」を感じさせ、発想スケッチや制作工程、ナンセンスマシンに実際に触れることで、「そういうことか!」と理解していただき、来場者の脳を「ナンセンス(超常識)」に加工します。

また、明和電機の「発想する、作る、見せる、売るといふ全プロセスをリアルタイムで見せることで、来場者のあたまのなかに「これはいったいなんなんだ？」という「不可解」を感じさせ、発想スケッチや制作工程、ナンセンスマシンに実際に触れることで、「そういうことか!」と理解していただき、来場者の脳を「ナンセンス(超常識)」に加工します。

「明和電機ナンセンスファクトリー」は、そうした明和電機の創造活動の中核となる「明和電機工場」を、お台場に再現します。会期中、明和電機社長が毎日出勤し、午前中は会場内にあるARTBAY CAFEにて発想スケッチを描き、午後はナンセンスマシン組立作業、夕方からは電動楽器による演奏を行います(YouTubeで配信)。また、工場内には、ユニークな楽器たちを配置した「サウンドガーデン」を設置し、来場者のみなさんがスイッチを押して自由に演奏することができます。そして明和電機ショップでは、お台場の工場で作したものを含むおもちゃやグッズを販売します。

この「ナンセンスマシン」を使って明和電機はコンサートや展覧会を行い、またその要素を応用してさまざまなオモチャを作って販売し、明和電機の「ナンセンス(超常識)」を人々にアピールしてきました。

土佐信道はそれをスケッチに描くことでより明確にし、さらにそれを現実世界に引っ張り出すために、東京・品川にある明和電機の工場、さまざまな電動工具の技術を使って「機械」を作ります。すると「不可解」は、手に触れることができる新しい常識「ナンセンス(超常識)マシン」になります。

明和電機はこれまで、たくさんの「ナンセンスマシン」を開発してきました。その発想の原点にあるのは、明和電機社長・土佐信道が、世界に対して感じる「不可解」です。

明和電機ナンセンスファクトリーは、あなたの脳を「ナンセンス(超常識)」に加工する工場です。



くわしくは

明和電機ナンセンスファクトリー

検索



弓魚4号
GMNK-Y4

魚の形の弓。本体頭部にある的に外部からの矢が刺さると、自身の矢を発射する。糸で、飛翔の軌跡を記録する。

寿司を握るようにスイッチを押すとノリノリのビートサウンドが流れる。寿司型電子楽器。



スシボートジャンボ
SB-01



明和電機・お台場出張作業所
明和電機社長が滞在し、サバオや弓魚を公開制作します。
不在日: 9/20, 9/21(15時まで), 9/25(16時から), 9/26

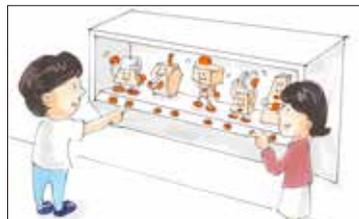


バウガンジャンボ
VM-09

人工声帯に空気を送り込むことで、犬のようにワンワンと鳴く装置。



ハクマンファミリージャンボ
MR-04~MR-09



サウンドガーデン
ユニークな楽器たちを演奏することができます。ときどき自動演奏。



サバオ
GMNK-S0

13週目の胎児の顔のピストル型腹話術人形。ピストル型のグリップの引き金を引くとアゴが動く。

ユニークな動きで音を出す電動キャラクター楽器。コンピューター制御で楽団のように合奏する。



魚立琴
NAKI-TX

金属の板でできた「舌」をはじいて音が出て、耳を回すと音程が変わるキャラクター楽器。

なたてこと、魚型電動ハープ。頭部が回転し、フレが閉じると胴体の弦を弾く。



オタマトーンジャンボ
VM-04

ステージ用に開発された、音符型電子楽器「オタマトーン」のビッグサイズ。



明和電機ショップ
明和電機が開発した「キュート&メカニック」な玩具やグッズたちを販売。



ARTBAY CAFE
代官山にある私立珈琲小学校がプロデュース。期間限定で明和電機コラボメニューが登場します。

ARTBAY TOKYOコンセプト | 「ARTBAY TOKYO」は、臨海副都心を舞台に、人と場所を多彩なアートでつなぐ、新しいプロジェクトです。アートの魅力とともに、この街をより多くの皆様が知り、訪れて頂くことを目的に2019年から始まりました。様々なアートとの出会いによる発見や驚きなどを通して、新たな臨海副都心の魅力を発信してまいります。

主催 | アートプロジェクト実行委員会 | (株)東京臨海ホールディングス、(一社)東京臨海副都心まちづくり協議会、東京港埠頭(株)、東京都港湾局、アドバイザー:(公財)彫刻の森芸術文化財団

お問合せ先 | <https://artbaytokyo.com/contact/>



※ご来場者全員に検温を実施します。また、マスクの着用、手洗いや手指消毒の実施、団体でのご来場をご遠慮いただくなど、新型コロナウイルス感染症拡大防止にご協力をお願いいたします。

※37.5℃以上の発熱、咳、くしゃみやなどの症状がある方は、ご来場をお断りいたします。

※荒天や今後の新型コロナウイルス感染症の流行状況により、中止や変更になる場合がございます。



ARTBAY HOUSE

りんかい線 | 東京テレポート駅A出口から徒歩1分
ゆりかもめ | 青海駅から徒歩3分、お台場海浜公園駅から徒歩7分